



No.278 2023年1月1日

連合宮城

連 合
日本労働組合総連合会

発行 日本労働組合総連合会
宮城県連合会 (連合宮城)

発行人 大黒雅弘 編集人 阿部祥大

〒981-0014 仙台市青葉区本町 2-12-7
TEL (022) 263-9762
FAX (022) 263-9763
E-mail: info@miyajijtc-rengo.jp



連合宮城2023「新年のご挨拶」



日本労働組合総連合会宮城県連合会 会長 大黒雅弘



新しい年を迎えるにあたり、謹んでご挨拶を申し上げます。

連合宮城に集う多くの組合員とご家族の皆様におかれましては、つつがなく新しい年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

国内においては、昨年から引き続くコロナ禍に加え、急激な物価高が国民生活にさらなる影響を及ぼす中、更にウクライナ情勢の緊迫化による原油価格上昇に拍車がかかり、今後は企業の設備投資、生活者の消費活動などが手控えられることも懸念されます。先行き不透明感が強まる中、企業活動の停滞や県民の消費マインドの低下が進まぬよう、早急な経済対策が求められています。

労働組合は新たなステージに入っています。組合組織率の低下・役員のなり手不足・役員の思いやノウハウの伝承・組合活動自体の目的化など、このような課題を乗り越えていく一方で、現在進行形である「With コロナ」時代と、コロナ終息後の「Post コロナ」時代に起こる変化や、そこで生まれる新たな価値観を考え抜き、課題や問題に対して行動することが重要だと思います。

安心して働き、暮らし続けるために。雇用の質と安定こそが、経済の安定と成長に直結し、働く人の安心を生みます。連合は、現下の経済情勢に鑑み、春季生活闘争による賃金の底上げや格差社会の是正、生活を守る政策の実現に向け、新たな社会的キャンペーンとして「賃上げ実現・暮らし支援 あしたを変える連合緊急アクション (れんごうの日と連動した行動・発信、ラッピングカー全国キャラバン等)」を軸に、ディーセントワークの実現に取り組んでまいります。

結びに、労働運動をオーケストラで例えれば各パートがそれぞれ個性豊かに最良の音を奏で、初めて全体として素晴らしいハーモニーを響かせることができます。労働運動においても、各自が自分の持てる力を最大限に発揮しそれぞれのパートにあたる組織間の調和と同時に、互いを尊重しあう運動を目指していきたいと思えます。

新しい年が皆様にとってより良い一年になりますよう心よりお祈り申し上げます。本年もどうぞよろしくお願いたします。



2023年 新年のご挨拶

日本労働組合総連合会 会長 芳野 友子



謹んで新春の寿ぎを申し上げますとともに、日頃からの連合運動へのご理解とご支援に心より御礼申し上げます。コロナ禍の下で4度目の新年を迎えました。引き続き、感染防止に努めながら、この間の経験と知見を踏まえた新しい運動様式に挑戦して参りましょう。

昨年来、「コロナ禍、物価高、円安」の「三重苦」が私たちの日々の生活を苦しめ続けています。私たち連合が、すべての働く方々はもちろんのこと、困難な状況にある方々の「必ずそばにいる存在」となれるよう、誰一人取り残されることのない包摂に満ちた一年を実現できるように年頭にあたり皆で決意を新たにしましょう。

また、多様性を重んじる労働運動だからこそ、あらゆる分野に先んじてジェンダー平等が実現されていかなければなりません。そのためには、私たち自らが、身近なことから少しずつ変えていくよう取り組まなければなりません。私たち連合がけん引役となって、誰にとってもより良い社会となるよう努力して参りましょう。卯年にあやかり、連合運動がより一層、跳躍することができますよう皆さまのご支援をお願いします。本年が皆さまにとって実り多い一年となりますことを祈念いたします。

宮城県に対し政策制度要請を実施

2022年12月14日(水)16時30分より、宮城県行政庁舎において、政策四部会で取りまとめを行った政策内容と併せて、コロナ禍を踏まえた生活困窮者支援に関する緊急要請について、要請行動を実施した。

冒頭、大黒会長は「県民生活向上の取り組みやコロナ禍に対する迅速な対応に感謝申し上げる。現在、物価高上昇等により生活者は大きな不安を抱えながら生活している。人口減少社会において、働く者が活躍し能力を発揮することで企業が成長し、それが生活者の安定にもつながる。

本日はそういった働く者・生活者の視点での要請である。是非とも県政に反映をお願いしたい」と挨拶。

その後要請書の手交を行った。

村井知事からは、日頃の県政運営に対する御礼に加え、「少子高齢化に伴い地域間競争が激化している。労働者が気持ち良く働いてもらえる環境づくりが必要であり、加えて県としては企業誘致に向けた取り組みに力を入れている。本要請は時期に適った要請であり、しっかりと受け止めて対応したい」と挨拶があった。



大黒会長(左)より村井知事へ要請書手交

宮城県に対する要請行動

- ① コロナ禍における安心社会の構築
- ② 「東日本大震災」を含む自然災害からの着実な復興・再生、今後の減災・防災対策の充実・強化
- ③ 経済と雇用政策の推進ならびに地場産業・中小企業の持続的成長・発展に向けた政策強化
- ④ すべての世代が安心して暮らせる社会の実現
- ⑤ 地域医療・福祉、教育・子育て環境における人材確保等
- ⑥ 環境・エネルギー対策
- ⑦ 公共交通機関利用促進

連合宮城「2023 春季生活闘争討論集会」開催 !!

2023春闘スローガン 『くらしを守り、未来をつくる。』

2023年1月24日(火)18時開会 場所:ハーネル仙台 2階「松島」